

# 町内遺跡23

—令和4年度 埋蔵文化財緊急発掘調査報告書—

2024

群馬県吾妻郡長野原町教育委員会



# 町内遺跡 23

—令和 4 年度 埋蔵文化財緊急発掘調査報告書—

2024

群馬県吾妻郡長野原町教育委員会



## 例 言

1. 本書は令和4年度に長野原町が各種開発事業に対応して実施した、町内遺跡緊急発掘調査の報告書である。
2. 本書に掲載した4地点の調査は令和4年度国宝重要文化財整備事業補助金で実施した。
3. 調査は長野原町教育委員会直営で実施した。

調査主体 長野原町教育委員会

調査組織 教 育 長 小林敦子

教 育 課 長 萩原喜隆

文化財保護対策室長 富田孝彦（文化財係長兼務）

文化財係 古澤勝幸（長野原町やんば天明泥流ミュージアム館長）

田中秀行

高橋人夢（調査担当）

調査参加者 向出治恵・篠原芳江

4. 各遺跡の所在地は本文中に記した。
5. 本書作成にあたっての作業分担は以下の通りである。

編集・執筆：高橋 遺構写真撮影：高橋 図版作成：高橋、向出

6. 調査において以下の項目を委託した。

表土掘削・埋め戻し：東光建設株式会社

7. 本発掘調査における出土遺物ならびに図面・写真は長野原町教育委員会で保管している。
8. 発掘調査、整理調査及び報告書作成にあたり、次の方々・団体から御指導・御協力を賜った（五十音別敬称略）。

市村文男、岡部雄祐、熊川敬介、熊川英樹、若月隼人

ATELIER N、(株) 吾妻浄化管理センター、國學院大學、(株) 土屋ホーム、東京電力パワーグリッド (株) 渋川支社、東電用地 (株) 群馬支社、群馬県地域創生部文化財保護課、長野原町役場 (建設課・産業課)

## 凡 例

1. 本書で使用した地図は 1：2500「長野原町都市計画図」（長野原町1994）、1：25000「長野原」・「大前」である。
2. 挿図の方位は磁北を示す。
3. 挿図中の土層図のレベルは各遺跡とも、現地表面レベルを基に任意で設定している。
4. 挿図中の縮尺については、各挿図中に示してある。
5. 堆積土層の色調については、「新版標準土色帖1995年後期版」（編・著 小山正忠・竹原秀雄、監修 農林水産省農林水産技術会議事務局、色票監修財団法人日本色彩研究所）の色名を参考にした。

# 目次

例言

凡例

各遺跡の位置図	1
第1章 令和4年度長野原町内遺跡の概要	2
第2章 試掘確認調査	3
A. 包蔵地内	3
1. 林宮原遺跡12	3
2. 草木原遺跡Ⅲ	4
B. 包蔵地外	6
3. 羽根尾字小滝	6
4. 与喜屋字萩ノ平	8

写真図版

報告書抄録

## 挿 図 目 次

第1図 各遺跡の位置図 (1/100,000)	1	第6図 調査地点位置図 (1/5,000)	6
第2図 調査地点位置図 (1/5,000)	3	第7図 トレンチ配置図 (1/300)・土層図 (1/20)	7
第3図 トレンチ配置図 (1/300)・土層図 (1/20)	4	第8図 調査地点位置図 (1/5,000)	8
第4図 調査地点位置図 (1/5,000)	4	第9図 トレンチ配置図 (1/300)・土層図 (1/20)	9
第5図 トレンチ配置図 (1/300)・土層図 (1/20)	5		

## 表 目 次

第1表 令和4年度埋蔵文化財調査一覧	2
--------------------	---

## 図 版 目 次

### 【林宮原遺跡12】

図版1	1. 林宮原遺跡12 調査区全景・調査前 (南西から)
	2. トレンチ (南から)
	3. トレンチ土層 (東から)
	4. 1トレ遺物
	5. 表面採集遺物

### 【草木原遺跡Ⅲ】

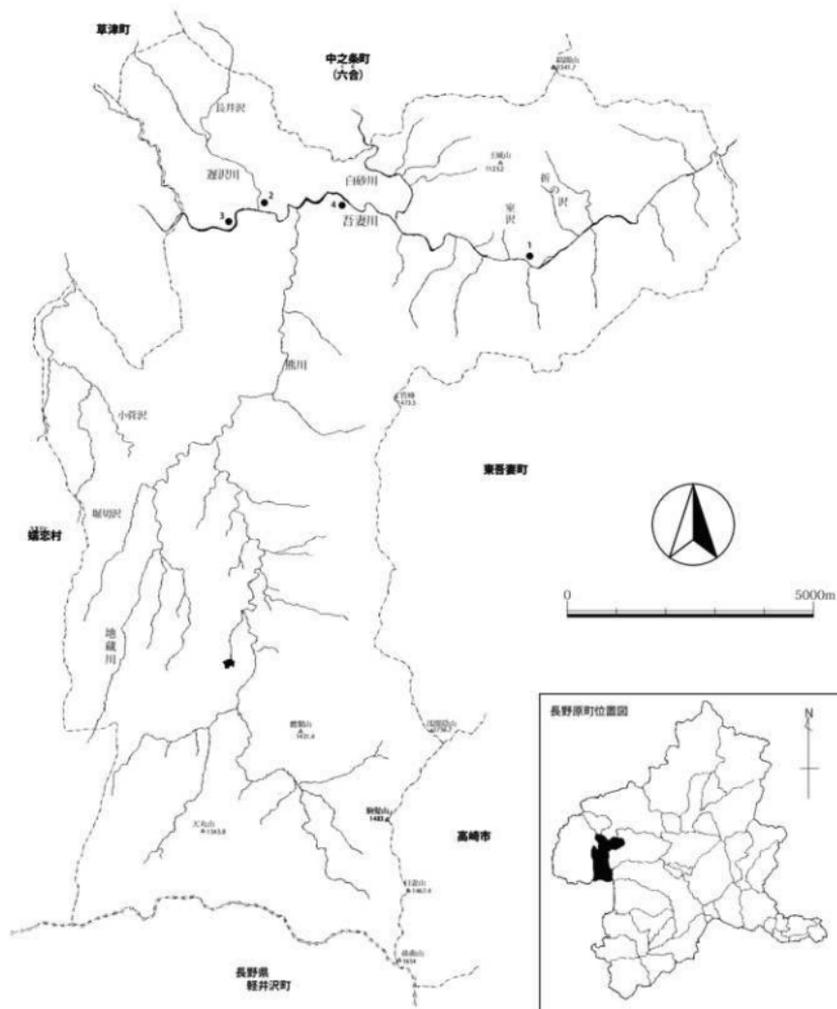
図版2	1. 草木原遺跡Ⅲ 調査区全景・調査前 (南から)
	2. トレンチ (南東から)
	3. トレンチ土層 (北東から)
	4. 調査風景 (北西から)
	5. 埋め戻し状況 (南西から)

### 【羽根尾字小滝】

図版3	1. 羽根尾字小滝 トレンチ (北西から)
	2. トレンチ土層 (北東から)
	3. 掘削状況 (南西から)
	4. 泥浜地積状況 (南西から)

### 【与喜屋字萩ノ平】

図版4	1. 与喜屋字萩ノ平 トレンチ (南東から)
	2. 試掘前状況 (南から)
	3. トレンチ土層 (北東から)
	4. 掘削状況 (南から)
	5. 埋め戻し状況 (南から)



1. 林宮原遺跡12    2. 草木原遺跡III    3. 羽根尾字小滝    4. 与喜屋字萩ノ平

第1図 各遺跡の位置図 (1/100,000)

# 第1章 令和4年度長野原町内遺跡の概要

浅間山の北東麓に位置する長野原町では、令和6年1月現在で226の包蔵地（指定文化財を含む）が把握されている。この地域内において開発行為が計画された場合、事業主体者と町教育委員会文化財保護対策室との間で埋蔵文化財に関する取り扱いの協議を行い、試掘確認調査を実施している。それによって明確な遺構・遺物が検出された場合、工事計画変更の協力をお願いをして現状で保存するか、やむを得ない場合は遺跡の破壊を前提とした記録保存（発掘調査）を行っている。

令和4年度の長野原町における埋蔵文化財調査実施件数は8件であった（第1表）。その内訳は包蔵地内の確認調査2遺跡、包蔵地外の試掘調査2地点、工事立会3地点、学術調査1地点である。本書では学術調査と工事立会を除いた4件の概要を報告する。

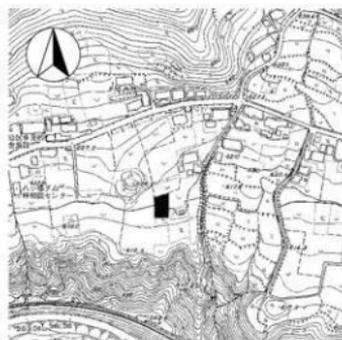
第1表 令和4年度埋蔵文化財調査一覧

No	本書No	遺跡名	所在地	原因種類	調査面積(m)	調査期間	備考
1	—	立馬I遺跡	林字立馬 1545-1	電気工事 工事立会	1.2	R4年5月27日	遺構なし 縄文土器
2	—	観奈遺跡	大津字観奈 1281-2,1280-1	電気工事 工事立会	6.86	R4年6月27日	遺構・遺物なし
3	1	林宮原遺跡12	林字宮原 552-12	個人住宅建設 確認調査	12	R4年6月2日	遺構なし 土師器・須恵器・灰釉陶器・ 中世土器・近世陶磁器
4	2	草木原遺跡Ⅲ	大津字草木原 373-1	個人住宅建設 確認調査	6.5	R4年6月13日	遺構・遺物なし
5	—	居家以岩陰群	長野原字居家以 875, 丙 877	学術調査	30	R4年8月9日 ～9月24日	縄文土器・石器・人骨 ・獣骨出土
6	3	羽根尾字小滝	羽根尾字小滝 401-1・399-2・405-1 ・405-2の一部	社屋建設 試掘調査	14.08	R4年9月30日	遺構・遺物なし
7	—	林中原I遺跡	林字中原 865	農道整備 工事立会	200	R5年1月13日	遺構・遺物なし
8	4	与喜屋字萩ノ平	与喜屋字萩ノ平 88-1・ 88-2の一部	個人住宅建設 試掘調査	7.8	R5年2月27日	遺構・遺物なし

## 第2章 試掘確認調査

### A. 包蔵地内

#### 1. 林宮原遺跡 12



所在地	ながのほらまちおむねあざはやしあざみやほら 長野原町大字 林 字宮原 552-12
開発事業名	個人住宅建設
調査期間	令和4年6月2日
開発総面積	65㎡
調査面積	12㎡

第2図 調査地点位置図 (1/5,000)

#### 立地と経過

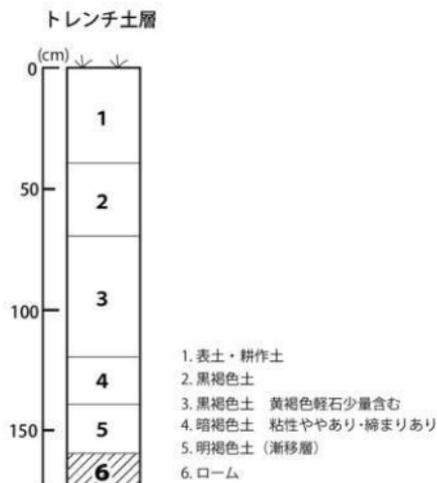
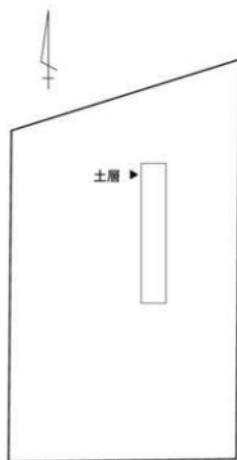
対象地は長野原町の北部、吾妻川流域地帯に属し、吾妻川左岸段丘上に位置する。標高は620m位である。対象地は周知の包蔵地「林宮原遺跡 (No.48)」の範囲内であることから、開発事業主と協議し、確認調査を行うこととなった。

#### 調査結果

個人住宅建設予定地内に試掘坑(トレンチ)を1本設定し、土層の堆積状況や遺構の有無を確認した。

その結果、建設に影響のある深さ(72cm)までに遺構となる掘り込みは確認されなかったため、今回の個人住宅建設予定地内で、建設に際し、文化財的には支障はないと判断した。

堆積土層は1カ所確認し、地表から160cmでローム層が確認された。また、トレンチ内・表面採集で平安時代の土師器・須恵器等、中世の内耳土器、近世の陶磁器が確認された。このことから、周辺に平安時代から近世にかけての遺構の存在が想定される。



第3図 トレンチ配置図 (1/300)・土層図 (1/20)

## 2. 草木原遺跡Ⅲ



所在地 ながのほらまちおおあざお かつあざくさきぼら  
 長野原町大字大津字草木原373-1

開発事業名 個人住宅建設

調査期間 令和4年6月13日

開発総面積 65.41㎡

調査面積 6.5㎡

第4図 調査地点位置図 (1/5,000)

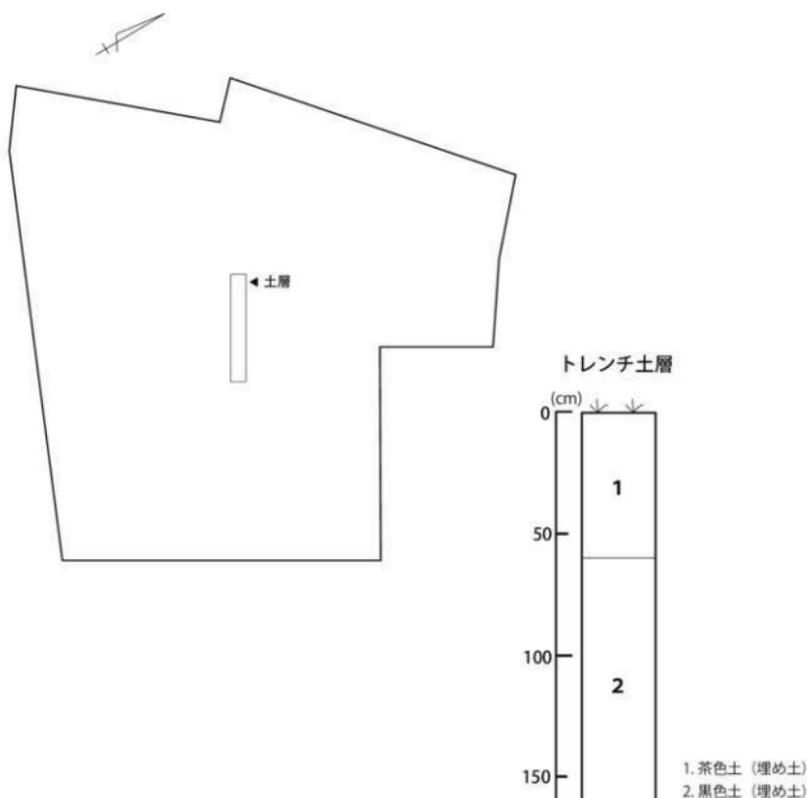
## 立地と経過

対象地は長野原町の北部、吾妻川流域地帯に属し、吾妻川左岸段丘上に位置する。標高は666m位である。対象地は周知の包蔵地「草木原遺跡（No 87）」の範囲内であることから、開発事業主と協議し、確認調査を行うこととなった。

## 調査結果

個人住宅建設予定地内に試掘坑（トレンチ）を1本設定し、土層の堆積状況や遺構の有無を確認した。

その結果、建設に影響のある深さ（80cm）までに遺構となる掘り込みは確認されなかったため、今回の個人住宅建設予定地内で、建設に際し、文化的には支障はないと判断した。堆積土層は1カ所確認し、埋め土が160cm近く堆積している状況を確認した。



第5図 トレンチ配置図 (1/300)・土層図 (1/20)

## B. 包蔵地外

### 3. 羽根尾字小滝



所在地	長野原町大字羽根尾字小滝 401-1・ 399-2・405-1・405-2の一部
開発事業名	社屋建設
調査期間	令和4年9月30日
開発総面積	211.77㎡
調査面積	14.08㎡

第6図 調査地点位置図 (1/5,000)

#### 立地と経過

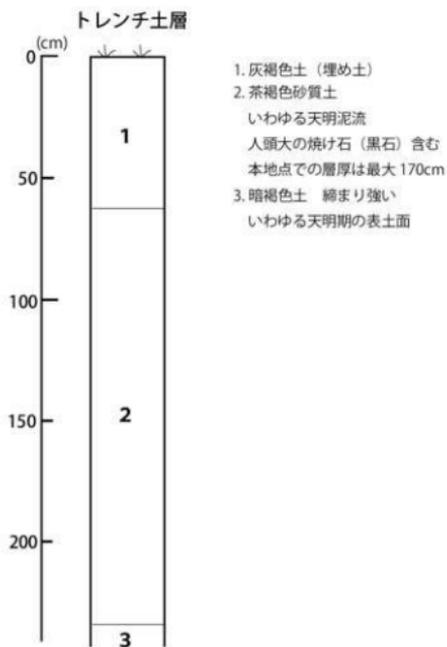
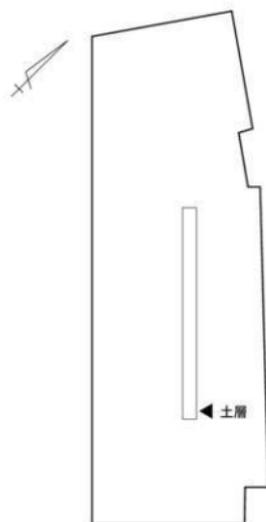
対象地は長野原町の北部、吾妻川流域地帯に属し、吾妻川左岸段丘上に位置する。標高は659m位である。対象地は周知の包蔵地ではないが、天明3(1783)年浅間山大噴火に伴う天明泥流の到達範囲内であることから開発事業主と協議し、試掘調査を行うこととなった。

#### 調査結果

社屋建設予定地内にトレンチを1本設定し、土層の堆積状況や遺構の有無を確認した。

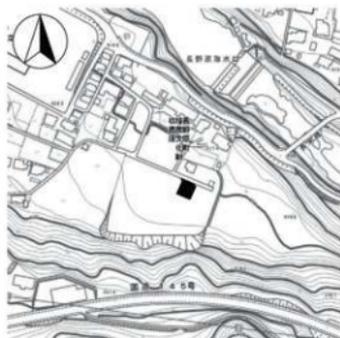
その結果、建設に影響のある深さ(75cm)までに遺構となる掘り込みは確認されなかったため、今回の社屋新築予定地内で、建設に際し、文化財的には支障はないと判断した。

堆積土層は1カ所で確認し、灰褐色土層(60cm)の下層から、天明泥流が最大170cm堆積している状況が確認された。また、地表から230cm下で天明期の地表面と考えられる暗褐色土が確認されたが、浅間A軽石の堆積が確認されなかったため、確認地点が天明期に屋内、あるいは泥流により削りとられた可能性が考えられる。



第7図 トレンチ配置図 (1/300)・土層図 (1/20)

#### 4. 与喜屋字萩ノ平



所在地	ながのほらまちおおあぎよきやあざおぎのたいら 長野原町大字与喜屋字萩ノ平
	88-1・88-2の一部
開発事業名	個人住宅建設
調査期間	令和5年2月27日
開発総面積	57.33㎡
調査面積	7.8㎡

第8図 調査地点位置図 (1/5,000)

#### 立地と経過

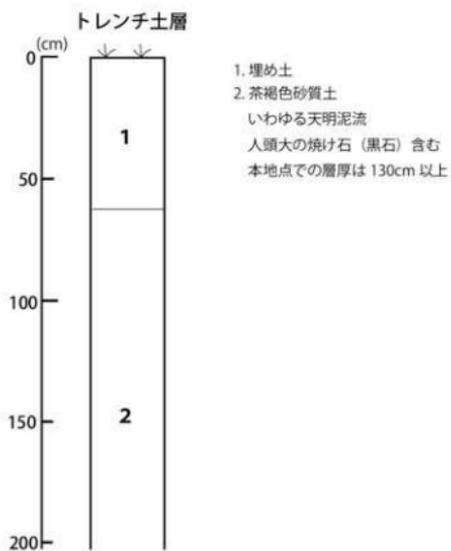
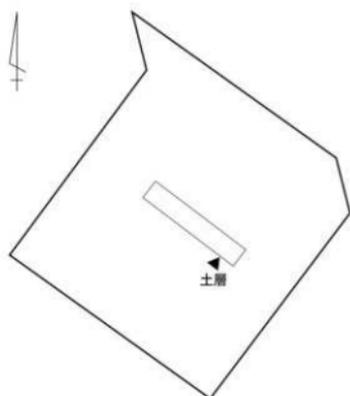
対象地は長野原町の北部、吾妻川流域地帯に属し、吾妻川右岸段丘上に位置する。標高は620m位である。対象地は周知の包蔵地ではないが、天明3（1783）年浅間山大噴火に伴う天明泥流の到達範囲内であることから開発事業主と協議し、試掘調査を行うこととなった。

#### 調査結果

個人住宅建設予定地内にトレンチを1本設定し、土層の堆積状況や遺構の有無を確認した。

その結果、建設に影響のある深さ（75cm）までに遺構となる掘り込みは確認されなかったため、今回の個人住宅建設予定地内で、建設に際し、文化財的には支障はないと判断した。

堆積土層は1カ所で確認し、地表面から70cm下層に天明泥流が130cm以上堆積している状況が確認された。地表面から200cmで天明期の地表面が確認されなかったことから、この泥流はさらに下層まで堆積していると考えられる。



第9図 トレンチ配置図 (1/300)・土層図 (1/20)



# 写 真 图 版





1. 林宮原遺跡 12 調査区全景・調査前（南西から）



2. トレンチ（南から）



3. トレンチ土層（東から）



4. 1 トレ遺物



5. 表面採集遺物



1. 草木原遺跡Ⅲ 調査区全景・調査前（南から）



2. トレンチ（南東から）



3. トレンチ土層（北東から）



4. 調査風景（北西から）



5. 埋め戻し状況（南西から）



1. 羽根尾字小滝 トレンチ (北西から)



2. トレンチ土層 (北東から)



3. 掘削状況 (南西から)



4. 泥流堆積状況 (南西から)



1. 与喜屋字萩ノ平 トレンチ (南東から)



2. 試掘前状況 (南から)



3. トレンチ土層 (北東から)



4. 掘削状況 (南から)



5. 埋め戻し状況 (南から)

# 報告書抄録

ふりがな	ちょうないいせき にじゅうさん
書名	町内遺跡23
副書名	令和4年度 埋蔵文化財緊急発掘調査報告書
巻次	
シリーズ名	長野原町埋蔵文化財調査報告
シリーズ番号	第52集
編著者名	高橋人夢
編集機関	長野原町教育委員会
所在地	〒377-1392 群馬県吾妻郡長野原町大字長野原 1340-1 TEL0279-82-4517/FAX0279-82-3115
連絡先	文化財保護対策室（長野原町やんば天明泥流ミュージアム内） 〒377-1309 群馬県吾妻郡長野原町大字林 1464-3 TEL0279-82-5150/FAX0279-82-5152 MAIL:bunkazai@town.naganohara.gunma.jp
発行年月日	西暦2024年3月10日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	市町村コード 遺跡番号	北緯 (世界測地系) 東経 (世界測地系)	調査期間	調査面積		発見遺構 保護措置
					調査原因	開発面積	
はやしみやうらいせき 林宮原遺跡12	ながのしんがく 長野原町大字林字宮原 552-12	10424	363238	220602	12	個人住宅 建設	遺構なし
		48	138402				—
くさきばら 草木原遺跡Ⅲ	ながのしんがく 長野原町大字大津字草木原 373-1	10424	363379	220613	6.5	個人住宅 建設	遺構なし
		87	138365				—
はねねおび 羽根尾字小滝	ながのしんがく 長野原町大字羽根尾字小滝 401-1・399-2・405-1 ・405-2の一部	10424	363255	220930	14.08	社屋建設	遺構なし
		—	138362				211.77
よきやあぢのたいら 与喜屋字萩ノ平	ながのしんがく 長野原町大字与喜屋字萩ノ平 88-1・88-2の一部	10424	363310	230227	7.8	個人住宅 建設	遺構なし
		—	138380				57.33

## 町内遺跡 23

— 令和4年度 埋蔵文化財緊急発掘調査報告書 —

令和6年3月6日 印刷

令和6年3月10日 発行

発行 群馬県吾妻郡長野原町教育委員会

〒377-1392 群馬県吾妻郡長野原町大字長野原 1340-1

TEL 0279 (82) 4517 FAX 0279 (82) 3115

印刷 ジャーナル印刷株式会社

